

平成25年7月31日  
社会資本老朽化対策推進室

## 老朽化対策に資する点検・診断技術の公募について ～コンクリートのひび割れについて遠方から検出が可能な技術～

我が国の社会資本ストックは、高度経済成長期などに集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念されることから、社会資本を安全により長く利用できるよう、劣化や損傷の状況を確実に把握することで、戦略的な維持管理・更新を行うことが課題となっています。

国土交通省では、本年3月21日に「社会資本の維持管理・更新に関し当面講ずべき措置」をとりまとめ、新技術の開発・導入等に取り組むこととしております。

コンクリート部材に発生する変状である「ひび割れ」については、水分の侵入による鉄筋の腐食等の原因となるなど、構造物の不具合と結び付く可能性が高く、早期に発見することで予防的な対策を施すことが可能となります。

従来、「ひび割れ」については、近接目視点検や打音検査、触診等で確認しているところですが、足場の仮設などによるコスト増、作業員の熟練度による点検結果にバラツキが生じる可能性があるなどの課題があります。このため、公共事業等における新技術活用システム（NETIS）を活用し、既に実用化段階にある「コンクリートのひび割れについて遠方から検出が可能な技術」を公募することとしましたのでお知らせします。（詳細：別紙1）

### 記

1. 公募技術 コンクリートのひび割れについて遠方から検出が可能な技術

2. 募集期間 平成25年7月31日（水）から平成25年8月30日（金）

3. 公募要領等

国土交通省のホームページ([http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08\\_hh\\_000226.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_000226.html))より、公募要領及び申請書様式をダウンロードできます。

応募された技術のうち、活用効果が高いと思われるものについては、国土交通省の事業・実現場において活用し、その機能・性能などを確認・評価します。

また、評価結果は、新技術情報提供システム（NETIS）で公表します。

#### <問合せ先>

国土交通省社会資本老朽化対策推進室 担当：大臣官房技術調査課 林（内線：22343）

TEL：03-5253-8111（代表） 夜間直通：03-5253-8125 FAX：03-5253-1536

担当：大臣官房公共事業調査室 吉井（内線：24296）

TEL：03-5253-8111（代表） 夜間直通：03-5253-8258 FAX：03-5253-1560